

能登教区通信

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

このたび、標記通信2017年1月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

教区教化事業のご案内

◆和讃研修会（第2回）◆ 研修部門

- ・日時 2017年1月19日(木) 午後1時半～4時半
- ・講師 藤場 俊基 氏(金沢教区 常讃寺)
- ・内容 『高僧和讃』に学ぶ
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・参加費 500円
- ・備考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・日時 2017年1月21日(土) 午後2時～4時
- ・講師 立島 直子 氏(高岡教区 称名寺)
- ・講題 日々出会うことば
- ・参加費 500円

◆真宗史講座（第2回）◆ 研修部門

- ・日時 2017年1月25日(水) 午後1時半～4時半
- ・講師 木越 祐馨 氏(第5組 光琳寺)
- ・講題 石山合戦と能登
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・参加費 500円
- ・備考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆歎異抄講座◆ 研修部門

- ・日時 第1回 2017年2月14日(火) 午後1時半～4時半
第2回 2017年3月14日(火) 午後1時半～4時半
- ・講師 山田 恵文 氏(大谷大学専任講師)
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・参加費 500円
- ・備考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆得度事前研修会◆ 研修部門

- ・日時 第1回 2017年3月4日(土) 午前9時30分～午後4時30分
第2回 2017年3月29日(水) 午前9時30分～午後4時30分
- ・講師 奥村 文秀 氏、江尻 晃邦 氏、
伊賀 正道 氏、松下 文映 氏、溝 恵周 氏、藤井 良秀 氏
- ・対象 得度受式希望者
- ・参加費 1,000円(1回)
- ・その他 詳細は同封の案内をご覧ください、2月17日(金)までにお申し込みください。

◆今後の研修会等について◆

- ・2017年2月18日(土) 午後2時～4時 「こころの広場」 講師:坂本 学 氏(金沢教区 等雲寺)
- ・2017年2月24日(金) 午後6時～8時30分「青年研修会」 講師:松田亜世 氏(青少幼年センター主幹)
- ・2017年3月26日(日) 午前中 「花まつり」
- ・2017年3月26日(日) 午後～27日(月) 「子どものつどい」

教化事業・その他行事のご報告

◆臨時教区会及び臨時教区門徒会◆

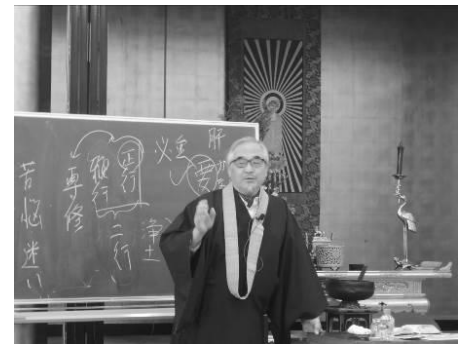
去る、12月14日に臨時教区会、15日に臨時教区門徒会が招集された。議案は両会とも第3回門徒戸数調査結果数値の公開及び使用に関する件、教区門徒会においては加えて教区門徒会常任委員補充員の互選に関する件が上程され、慎重に審議された。その結果全議案が全会一致で可決された。

◆和讃研修会◆ 研修部門主催

去る、12月12日(月)に第1回和讃研修会が開催された。講師には金沢教区常讃寺の藤場俊基氏をお迎えし、『高僧和讃』善導和讃の4首目から8首目にわたり、正雑二行の問題を教行信証化身土巻(聖典335)をとおしてお話いただいた。善導大師は浄土の往生につながっていく行を正行といい、信という言葉は浄土の往生につながるかどうか、浄土の往生につながる行をどう見定めていくかということの問題にしているのだとお話し下さった。

次回は2017年1月19日(木)午後1時半から開催される。

〈研修部門副部長 濤恵周 記〉



◆第13組推進員養成講座◆ 同朋会推進部門主催

2016年8月より、第13組内寺院を会場に、教区教化事業計画に基づいた教化重点事業である第3期「推進員養成講座」を開講し、元研修道場長の黒田進先生(長浜教区満立寺)を講師にお迎えして、「浄土真宗と私」のテーマのもと、参加者(13カ寺/31名)とスタッフ(10名)が浄土真宗の御教えに触れている。

まず本講座に先立ち、スタッフによるクイズや寸劇を通して、浄土真宗の基礎知識やお内仏のお給仕、仏事についての疑問等を確認する「入門講座」を2回行なった。

本講座は9月から前期教習を開催しこれまで3回を終え、毎回講師の講義(問題提起)のあと班別座談会を行い、参加者が普段感じていることを語り合い又他の意見も聞きながら、各々の問題意識を深めている。

これからも後期教習に向けて、参加者とスタッフが共に学び、深めていけるような場をつくっていききたい。〈第13組事務局記〉



本山・教区事務についてのご連絡

◇教区新年互礼会について◇

先月号にてお知らせの通り、本年度も教区新年互礼会を1月23日(月)に和倉温泉「のと楽」において開催いたします。詳細は同封のチラシをご覧ください。ご出席される場合は1月17日(火)までに先月号同封のハガキにてお申し込みください。有縁の方々をお誘いの上、多くの皆さまのご参加をお願いいたします。

◇教務所事務休暇について◇

下記の期間を事務休暇とさせていただきますのでご承知ください。

2016年12月29日(木)～2017年1月9日(月)まで 年末年始休暇のため

2017年2月7日(火)～8日(水)まで 北陸連区教務所員研修のため

※年始は1月10日(火)より通常通り事務を始めます。休暇中にご迷惑をおかけいたしますがよろしく
お願いいたします。緊急の際には下記教務所携帯電話までご連絡ください。

緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611

◇第3回門徒戸数調査結果数値の公開及び使用について◇

2017年2月1日を調査期日とする「第3回門徒戸数調査結果」が全国一斉に実施されるにあたり、教
区においては、第3回門徒戸数調査結果による寺院・教会ごとの数値を、教区内に公開し使用すること
が臨時教区会・臨時教区門徒会において議決されました。

つきましては、以下のとおり教区内全寺院教会毎の数値を教務所での閲覧にて公開します。

また、各寺院・教会の第3回門徒戸数調査集計結果の数値について、聴取及び再点検の判断基準
目安が教区調査委員会において議決されましたのであわせてお知らせいたします。詳細は別紙「201
6年臨時教区会・臨時教区門徒会議決事項報告」をご確認ください。

○第3回門徒戸数調査結果教区内寺院教会数値の公開について

【公開の方法】教務所での閲覧

【公開の内容】全寺院教会毎の合計門徒戸数・合計門徒指数

【閲覧対象者】住職教会主管者、代務者、坊守(前坊守・准坊守含む)、有教師、教区門徒会員
組門徒会員、責任役員・総代その他教務所長が必要と認めた者

【留意事項】閲覧時の転写、転記、写真撮影は一切禁止

○第3回門徒戸数調査集計結果数値に対する聴取及び再点検の判断基準について

教区門徒戸数調査委員会が、門徒戸数調査集計結果の数値について第2回門徒戸数調査結
果を参照して協議した結果、聴取及び再点検が必要と判断した場合には、組調査委員会を通じて
該当寺院・教会へ聴取及び再点検を要請する。

なおこの場合、『国勢調査速報集計市町地区別人口』(石川県県民文化局県民交流課統計情
報室発行)を参照し、平成22(2010)年から平成27(2015)年の各寺所在地区の人口変動率を判断
の目安とする。

◇本山経常費年末完納について◇

今年度の年末完納扱いは2017年1月20日(金)までとなっておりますので、何とぞよろしくお願い申
し上げます。なお、ご完納の際、法要座次・衣体許可等の申請をご希望される方は、教務所までお
申し付けください。(年末完納での申請の際は、額を10分の8に減額することができます)

◇本山経常費完納寺院◇ (2016. 11. 1～11. 30 迄)

2016年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。
ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第2組	仰信寺			鶺鴒川組	一念寺		
第4組	長教寺	専念寺	廣覺寺	第10組	浄福寺	圓龍寺	長願寺
	浄因寺			第11組	称念寺	法広寺	
第6組	願隆寺			第12組	徳蓮寺		
第8組	養覺寺			第14組	長専寺		

◇代務者就任◇ (教区通信 12月号 掲載以降)

第8組 成榮寺	第10組 高林寺住職 豊田 榮夫	2016年11月5日
第13組 大泉寺	東京教区川崎組 重蓮寺住職 長谷部隆男	2016年12月13日

◇敬弔◇ (教区通信 12月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第3浜方組 明正寺 前住職 藤井 惠隆 2016年12月11日

◇おすすめ出版物の紹介◇



「暮らしの中の仏教語」

「退屈だなあ」「出世だね」「縁起がいいなあ」等、日頃何気なく使っている言葉のルーツをたずねていくと、実はその源の多くが仏教にあることをご存じでしたか? 月刊『同朋』に4年間連載された48語が、短い文章の読みきりで紹介され、一つ一つの言葉が仏さまからのメッセージであることに気づかされる一冊です。

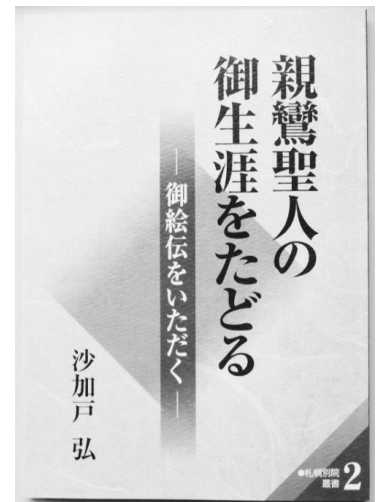
《大江憲成 著/文庫判/254 ページ/648 円》

「親鸞聖人の御生涯をたどる」

真宗史という視点から、2015年に札幌別院宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要厳修を機縁にして発行された、「札幌別院叢書」(第2巻)です。

宗祖親鸞聖人のご生涯を掛軸として表した御絵伝について、まず『親鸞聖人四幅御絵伝』の成立、全体構成が記され、初幅第一図から順に写真を掲載して「絵解」形式でわかりやすく解説されている一冊です。

《沙加戸 弘 著/A5判/85 ページ/800 円》



※この教区通信は済美精舎ホームページより PDF ファイルでダウンロードすることができます。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ

ほとけさまに遇いにきたいのち、今ともに生きよう

能登教区教化スローガン

一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を

済美精舎ホームページアドレス

<http://notokyoku.sakura.ne.jp>